

瀬田川プランクトン調査結果速報

～第32報～

滋賀県立衛生環境センター
琵琶湖水質担当
平成15年11月10日

1. 最も数が多かった種類（優占種）

植物プランクトン第1優占種



Cryptomonas sp.
(クリプトモナス)
褐色鞭毛藻綱

体は長楕円であり、頂端は少しへこんで消化道を形成している。等長の2本の鞭毛を持つ。通常2個の大きな葉緑体を持ち、その色は黄色、褐色、赤色、赤褐色などさまざまである。

動物プランクトン第1優占種



Codonella cratera
(スナカラムシ)
繊毛虫類

壺のような固い殻を持ち、その殻は砂粒を含む。色は黒色で、前が開いていて、その後ろにくびれがある。

コメント

植物プランクトンは、褐色鞭毛藻に属するクリプトモナスが優占種となった。また、今回緑藻に属するエレレラが見られた。本種は、湖沼のプランクトンとして普通に出現する種類である。ミクラチニウムとよく似ているが、各細胞から棘を1本ずつ出している事と、群体が常に三角錐をしている事で区別される。動物プランクトンは、つぼ状の殻を持つコドネラが優占種となった。

2. 見つかった主なプランクトンとその数（個体数）

(1) 動物プランクトン

第 1 優 占 種		個体数 (個体 / l)
繊毛虫類	<i>Codonella cratera</i>	280

第 2 優 占 種		個体数 (個体 / l)
甲殻類	<i>Eodiaptomus japonicus</i>	49

* 個体数については、プランクトンネットで採取したものを直接検鏡して計測した。

瀬田川植物プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター

琵琶湖水質担当

平成15年11月10日

第32報

(2) 植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(藍) <i>Microcystis novacekii</i> *	1		
(藍) <i>Aphanothece clathrata</i> *	10		
(藍) <i>Gomphosphaeria lacustris</i> *	10		
(藍) <i>Oscillatoria</i> sp.*	10		
(珪) <i>Cocconeis placentula</i> var. <i>lencata</i>	30		
(褐) <i>Cryptomonas</i> sp.	160		
(褐) <i>Rhodomonas</i> sp.	100		
(緑) <i>Errerella bornheimiensis</i>	64		
(緑) <i>Closterium gracile</i>	2		
(藍) 藍藻綱	31	8.0	30.2
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(珪) 珪藻綱	30	7.8	20.3
(渦) 渦鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(褐) 褐色鞭毛藻綱	260	67.2	42.5
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	66	17.1	7.0
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総 細 胞 数	387	総体積	6.80E+05
種 類 数	9	(μm^3)	

注1) 細胞数の単位は(細胞 / ml)

ただし*印の種は群体数(群体 / ml)

注2) 優占種は が第1優占種、 が第2優占種
数字は各綱ごとの占有率(単位: %)

注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から
試験的に推定した概算値である。